

FiNC ウェルネス経営のさらなる浸透を目指し ウェアラブル世界大手 Fitbit と提携

TABLE FOR TWO と「ONE POUND SAVES ONE CHILD」プログラムも開始！

モバイルヘルステクノロジーベンチャーの株式会社 FiNC（東京都千代田区、代表取締役社長 溝口勇児、以下 FiNC）は、日本のウェルネス経営^{*1}のさらなる浸透を図るため、フィットネスウェアラブルデバイス分野のリーダー Fitbit, Inc.（米カルフォルニア州サンフランシスコ、最高経営責任者 James Park、以下 Fitbit）と提携いたします。



【Fitbit と FiNC の提携について】

FiNC はこれまで、法人向けウェルネスサービス「FiNC プラス」や企業の人事・労務向けウェルネスデータ分析マネジメントツール「FiNC インサイト」を通し、従業員の心身の健康状態・身体データ・ライフログを収集・分析し、企業・部門・従業員別の心身の健康リスクの見える化や個々人に最適な生活習慣改善ソリューションなどを提供してまいりました。今回の提携で、Fitbit の公開 API を経由して、FiNC が提供するサービス（以下、FiNC サービス）にとって重要なパーソナルなライフログを自動的に取得し FiNC サービスと連携いたします。この連携サービスは、誰もが負担なく自然と自分にとって最適な心身の健康状態を保つための習慣を身につけることをサポートします。

Fitbit のデバイスと FiNC サービスを連携することで、今まで手動で入力していた睡眠時間などのライフログが自動的に入力^{*2}できるようになり、また新たに心拍データが自動的に取得できるようになるため、ユーザーは手間をかけずに、より精度の高い心身の健康状態をアプリで確認することができます。

FiNC サービスで、これら自動的に入力されたライフログを分析し、一人ひとりにパーソナライズされた生活習慣改善タスクをアドバイスするため、ユーザーは自分の心身の健康に対する意識が高まり、結果として健康に対する取り組みを継続することができます。

今までは健康意識が高い人が、自ら睡眠や食事などのデータ入力および管理をして、アクティビティを行うという能動的な動きが必要でしたが、Fitbit データと FiNC サービスとの連携により、自動的にデータが取得され、それに基づき一人一人の健康状態にあった最適なヘルスケアアドバイスが受けられる様になり、多くの人が特に意識をすることなく、自然により健康的な生活を実現できます。

^{*1} ウェルネス経営とは、企業が従業員の心と体の健康を重要な経営資源として捉え、その増進に全社的に取り組んでいく新しい経営手法です。

^{*2} ユーザーの同意を得て、ライフログデータ連携を行います。

■Fitbit と FiNC との提携内容

1. Fitbit のデバイスから取得されたライフログデータ（睡眠・心拍・歩数）が、自動的に FiNC アプリに転送されるようになります。これにより、FiNC サービスのユーザーは、入力負担なく気軽に自身の健康状態を FiNC アプリで確認することができるので、健康に対する意識が高まり、健康に対する取り組みの継続率が高まります。
※ユーザーの同意なしにデータが共有されることはありません。
2. FiNC は Fitbit のデバイスと FiNC サービスを組み合わせたウェルネスパッケージを販売いたします。
3. サービス開始日：2016 年 8 月 1 日
4. 連携デバイス/サービス：
Fitbit：Fitbit Blaze, Fitbit Charge HR
FiNC：FiNC プラス、FiNC ダイエット家庭教師、FiNC ウェルネス家庭教師、ボディデザインプログラム
5. 対応機種：Android、iOS
6. 利用料：FiNC のサービス追加費用無料（端末料金別）



※イメージ図

FiNC 代表取締役社長 溝口勇児のコメント：

「企業のウェルネス経営においては、従業員が心身の健康に対する取り組みが継続できないことや、従業員一人一人にあった生活習慣改善施策を提供できないことが大きな課題としてあげられています。今回の提携により、さらなるウェルネス経営の推進を加速させてまいります。」

Steve Morley, Vice President and General Manager Fitbit Asia Pacific のコメント：

「今回 FiNC との提携により、Fitbit のモバイルヘルステクノロジーチャンネルの拡大や Fitbit Group Health^{*3} のさらなる国際化をつき進めてまいります。日本のように健康とウェルネスに対して意識の高い国で、ユーザーが愛用するウェアラブルデバイスを活用し、有益かつソーシャルに健康・ウェルネスを増進する機会がもてることを嬉しく思っています。」



³Fitbit Group Healthは、Fitbitの製品、ソフトウェア、サービスを活用し、コーポレート・ウェルネス、健康管理、健康研究の革新的なソリューションを提供します。またFitbit Group Healthは、保険会社との協業で被保険者に魅力的な健康・ウェルネスソリューションを提供します。フィットネスウェアラブルデバイス分野のリーダーであり信頼されるブランドとして、Fitbitはコーポレート・ウェルネスにイノベーションを提供し続けており、いまでは「Fortune 500」のうちの70社以上でFitbitのコーポレート・ウェルネスプログラムが導入されています。近年では、健康保険組織、体重管理施設、学術研究者など、ヘルスケア・エコシステムの多くのステークホルダーとも提携を広げています。

【FiNCとTABLE FOR TWOの「ONE POUND SAVES ONE CHILD⁴」プログラムの開始について】

特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International（東京都港区、代表理事 小暮 真久、以下TFT）とFiNCは、従業員が心身の健康に対する取り組みを行うことで開発途上国への寄付につながる新しいプロジェクト「ONE POUND SAVES ONE CHILD」プログラムを始めます。

これは、FiNCプラスを導入している企業の従業員が、導入開始から2ヵ月の期間で体重の増減を合計し、減量した分を「One pound(約450g)＝約20円」として換算して、TFTを通じ開発途上国の給食支援プログラムに寄付いたします。寄付金はFiNCが全額捻出いたします。

⁴ONE POUND SAVES ONE CHILDは、One pound(約450g)の減量活動で、One Child(約20円で開発途上国の給食1回分)を支援することができることからこの名前がつけました。

<株式会社FiNC>

当社は、「継続を科学する」モバイルヘルスに特化したテクノロジーベンチャーです。社内には常勤で医師や薬剤師、栄養士やトレーナー等の予防領域の専門家と、データサイエンティストやエンジニア、遺伝子やライフサイエンス領域の研究者で構成されたプロフェッショナル集団です。

会社名：株式会社FiNC 設立：2012年4月11日 代表：溝口勇児
所在地：東京都千代田区有楽町1丁目12-1 新有楽町ビル 5階
資本金：1,550百万円（資本準備金含む） URL：<http://www.finc.com/>

<提供サービス>

- ・法人向けウェルネスサービス「FiNCプラス」：<https://plus.finc.com/>
- ・FiNC ダイエット家庭教師：<https://dietcoach.finc.com/>
- ・FiNC オンラインワークス：<https://onlineworks.finc.com/>
- ・プライベートジム事業(有楽町/赤坂・永田町)：<https://gym.finc.com/>
- ・ヘルスケア情報に特化したニュースキュレーションアプリ「WellnessPost」<https://wellnesspost.jp/>
- ・遺伝子及び血液検査等各種検査サービス

※FiNCの名称・ロゴは、日本国およびその他の国における株式会社FiNCの登録商標または商標です。

※その他、記載されている会社名および製品名(商品・サービス名)は、各社の商標または登録商標です。

※プレスリリースに掲載されている内容、サービス/製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社FiNC 担当：瀧本、玉野井 電話：03-6206-3480 (代)

Mail：pr@finc.com